第365号　君津中央公民館だより（ひこばゆ）　令和3（2021）年3月18日(木)発行(2)

自分らしく、それぞれの道へ
～二十歳（はたち）の可能性～

令和三年度西原中学校区では、二三人が成人を迎えました。しかし、新型コロナウイルス感染拡大を受け、令和三年成人を祝う集いは残念ながら中止となりました。今までの普通が当たり前でなくなっている中で、成人を祝う集いを実行委員の皆さんは、コロナ禍でも様々な工夫を凝らして十月頃から準備をしてきました。

式典は中止となりましたが、成人を祝う集い特集として実行委員の皆さんと三年時学年主任の大古順子先生に寄稿していただきました。

また笑顔で

実行委員長　大野　友彰

令和三年成人を祝う集いを迎え、新成人として大人の仲間入りをしていただけ、令和三年成人を祝う集いは残念ながら中止となりました。今までの普通が当たり前でなくなっている中で、成人を祝う集いを実行委員の皆さんは、コロナ禍でも様々な工夫を凝らして十月頃から準備をしてきました。

式典は中止となりましたが、成人を祝う集い特集として実行委員の皆さんと三年時学年主任の大古順子先生に寄稿していただきました。

本来であれば成人を祝う集いを迎え、新成人として大人の仲間入りをしていただけ、令和三年成人を祝う集いは残念ながら中止となりました。今までの普通が当たり前でなくなっている中で、成人を祝う集い実行委員の皆さんは、コロナ禍でも様々な工夫を凝らして十月頃から準備をしてきました。

式典は中止となりましたが、成人を祝う集い特集として実行委員の皆さんと三年時学年主任の大古順子先生に寄稿していただきました。

今社会は混乱の中にありますが、そんな日本の社会をこれから担っていくのは若者である私達です。さらには、この厳しい環境を生き抜いてきた力を今後の社会に役立てていくのも私達にしかできない事なのです。

だからこそ今を乗り越え、いつかマスクを外して笑顔で同い年の友人やお世話になった先生方と再会できる日を楽しみにしています。

当たり前が幸せ

副実行委員長　鎮家　萌花

成人を迎え、ここまで育ててくれた家族や地域の方々に感謝の気持ちでいっぱいです。私は二十年間君津市にたくさん支えられて育ってきました。次はこの感謝の気持ちを君津市のさらなる発展のために恩返ししていきたいです。

今年は新型コロナウイルス感染症の影響で成人を祝う集いも中止となりました。仲間に再会でき寂しい思いもしましたが、「いつか絶対に会おう」という強い気持ちが生まれ、再会がより一層楽しみになりました。

この状況でつらい思いや悲しい思いをたくさんしました。しかし、この状況になったからこそ当たり前がこんなにも幸せなことだったのだと気づくこともできました。

私はこの経験を忘れずに、大人としての自覚を持ちつつ自分には何ができるかを考えながら、周りに感謝の気持ちを忘れないように日々を大切に過ごしていこうと思います。

成人を祝う集い実行委員

小島　颯太

コロナウイルスの影響で成人の集いは、中止でしたが、ここまで育ててもらった両親に感謝し、成人したという自覚と責任を持って日々過ごしていきたいと思います。

一日でも早く成人した同級生と会えるようになることを祈っています。

寺本　宏太

今回はこのような成人の集い中止という形になってしまい、私もとても残念な気持ちです。ですが、みんなと会えなくなったわけではないので、またコロナがおさまった時に笑顔で会えるように、今は厳しい時期ですが共に頑張っていきましょう！

平野　隼人

新型コロナウイルスの影響により、私たちは例年通りの成人の集いを迎えられなかったですが、成人としての社会的な責任を自覚しつつ、それぞれの者がそれぞれの場所、立場でより一層活躍していきたいと思います。

河村　美希

式典こそありませんが、今まで私たちを育ててくださった皆様方に感謝致しますと、学生時代をともに過ごした仲間と会える日を、楽しみにしています。それまで共に頑張りましょう。

板垣　成美

「新成人になったらやりたい！」と思っていることがたくさんあります。今の自分に出来ることを最大限尽くして頑張りたいです。少しでも早く、世の中が明るくなりますように。

恩師からのメッセージ

平成27年度　周西南中学校
3年時学年主任　大古　順子先生

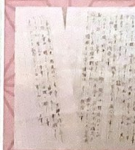
成人おめでとうございます

新成人を迎えられた皆さん、ご成人おめでとうございます。そして、ご両親、ご家族の方々にも、心よりお祝いを申し上げます。

今年はコロナ禍で、予定されていた式典や集いもやむをえず中止となってしまいました。早々より計画を練ってこられた実行委員の皆さん本当にごくろう様でした。

中学校の卒業から五年、成長した皆さんとの再会を楽しみにしておりましたが残念です。

一昨年の台風、昨年からのコロナ禍と、現在は想定外のことが数多く起こっています。皆さんと同年齢の水泳の池江璃花子選手。これからの活躍が期待されていた最中のまさかの白血病。しかし、長い闘病生活後の復帰はまさに納得です。これからの長い人生、想定外のことも多く苦難が待ち受けていると思いますが、明るくたくましく希望を持って乗り越えていって下さい。皆さんのご多幸、ご活躍を願っています。またどこかでお会いできる日を楽しみにしています。



「子育てサポーター さぽっと」が表彰されました！

当館利用団体「子育てサポーター さぽっと」が、令和２年度君津地方社会教育委員連絡協議会表彰を受賞しました。代表の増田久美子さんにお話を伺いました。

Q：今のお気持ちは？

メンバー一同大変光栄に思っています。多くの方のご支援でさぽっとは活動20年目を迎えました。心から感謝します。

Q：心に残る活動は？

おしゃべり広場やこっこるーむでの交流です。保護者が「話せて良かった！」「傾聴を意識したい！」と話してくれることが活動の原動力です。また、発足時に開催し盛況だった、さかなクンを招いての公開講座や、一昨年の日本学校心理士会全国大会シンポジウムで発表し刺激を受けた事などが印象に残っています。

Q：今後の活動について

コロナ禍の子育てを「孤育て」にしないために、新たな学習や交流の形を作っていきたいです。

今後も、多くの出逢いを大切に、傾聴を通して皆さんの心を楽にしたり、人間関係を円滑にしたりするためのお手伝いを続けていきます。

家庭教育講演会～はじめてのアンガーマネジメント～ ZOOMで開催 !!

事業報告

1月26日（火）認定心理士・日本アンガーマネジメント協会シニアファシリテーターの篠真希（しの　まき）先生による家庭教育講演会を開催しました。当館として初めてZOOMを使用したオンラインでの講演会でした。テーマは怒りの感情と上手につきあうために～はじめてのアンガーマネジメント～です。誰もが持つ怒りの感情について丁寧に説明してくださり、参加者の方も熱心に先生のお話を聴いていらっしゃいました。画面を通して先生や参加者の皆さんと交流することができ、とても嬉しかったです。公民館で集うことが難しい環境ですが、いつも皆さんの学びの場であり、少しでも地域の結びつきを深められるきっかけになれば幸いです。

講演会に参加して

山田　公子

今回、コロナ禍ということで、自宅で携帯電話やパソコンを使いお話を聞くことができる講演会が実施され参加いたしました。

ZOOMというアプリを入れて接続するのですが、事前に接続方法や使い方をわかりやすく教えて頂けたので、当日は何の不安もなく講演会に参加できました。

内容は、「怒りの感情と上手に付き合うためにはどうしたらよいのか」ということで、子育て中の私にとって大変興味深い内容でした。教えて頂いた、怒りのメカニズムやコントロール方法などを思い出し、今後の生活に活かしていきたいと思います。

今回初めてオンライン配信での講演会に参加させていただきましたが、操作はとても簡単でしたし、講師の先生と参加している皆さんとの一体感が感じられる、素晴らしい講演会だったと思います。有意義な時間をありがとうございました。